

# なにわ島だより

社会福祉法人  
似島学園  
似島学園高等養護部 発行  
〒734-0017  
広島市南区似島町長谷 1487  
TEL 082-259-2165  
FAX 082-259-1021  
No. 429  
2020年(令和2年) 9月号

高等養護部ホームページ <http://ninoshima-kouyou.sakura.ne.jp/>

## 「新しい生活様式」とは

宮本 和生

高等養護部でも新型コロナウイルス感染防止のため活動の自粛が続いている。帰宅や外出も制限が続いているし、各種行事も延期あるいは中止されています。月1回の保護者会も今年度は1度も開催されていない状況です。

例年、高等養護部では似島学園小中学校との合同の大きな行事が秋以降に続いて開催されます。10月の秋季大運動会、12月の学習成果発表会、1月の駅伝大会、3月の卒業式と3つの行事と式があります。

秋季大運動会については生徒と教職員のみの開催となりました。地域の方や来賓、保護者の観覧はありません。また、競技の方も接触を避けるため、運動会の華だった中学生を中心とした組体操が中止となり、全員参加のフォークダンスや綱引きもありません。入場行進もなく、園歌は1番だけの歌唱となりました。高等養護部の定番であるソーラン節も対面での演技や発声を避け、最後の集団での決めポーズもできなくなりました。種目数も減ったので、午前中に終了する予定です。いろいろと残念ではありますが、3年生にとっては最後の参加になるので、思い出に残るような運動会にしたいと今取り組んでいます。

学習成果発表会については希望館(体育館)という閉鎖的な空間での歌唱を中心となるため舞台発表が中止となり、図画工作などの作品展示のみの開催となりました。これまで約1ヶ月間練習に取り組み、皆で気合を入れて舞台発表に臨んできたので、本当に残念でなりません。

1月の駅伝大会だけは今まで通りの開催となりそうですが、卒業式については生徒と教職員だけの式になるかもしれません。

コロナ禍以降、これまでとは違う「新しい生活様式」が求められていると言われていますが、本当にこれで良いのでしょうか。大きな行事をすることは生徒にとっても職員にとっても大変なことですが、力を合わせ協力して成し遂げることで、仲間のことを思いやる心や物事に取り組む意欲を育むことができ、さらにはそれぞれが自己肯定感を培うことにもつながっていきます。これは相手の顔を見ながら、息をそろえ、手を取り合ってこそ可能なので、リモート等では難しいと思います。今考えられている「新しい生活様式」では、より人間関係が希薄になり、生徒にとって一番大切な心の育ちを阻害してしまう可能性が大きいと思います。私は子供たちのために今までの生活を一刻も早く取り戻したいと思っています。しかし、それが無理ならば、今考えられている「新しい生活様式」ではなく、もっと「素晴らしい生活様式」を考えていく必要があると思います。私にはそのイメージがまだ浮かびませんが、みなさんはどういうふうにお考えでしょうか。

## 新人職員挨拶

古 谷

8月より女子棟に配属になりました 古谷香織 と申します。前職は税理士事務所・特別養護老人ホームで経理畠を歩んできましたが、幼少期より子どもに関わる仕事がしたいと思い続け、私の4人の子どもたちが独立していくこのタイミングで、念願かなってこちらで働かせていただくことになりました。

この仕事は未経験ではありますが、子どもたちとの関わりの中で日々学ばせていただき、沢山のエネルギーをもらって、楽しい毎日を過ごさせてもらっています。子ども一人ひとりの個性を大切に、就職に向けて自立していくようにサポートさせていただきますので、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞ宜しくお願ひします。

## バーベキュー

則 川

毎年保護者の皆様も含めて行っていたバーベキュー。卒業したてのみんなも楽しみにしてくれていたのですが、コロナの関係もあり、在園生と職員で楽しむこととなりました。火おこしは男子、野菜を洗ったり切ったりは女子と役割を分担してみんなで準備しました。お肉は各寮食べ応えがある量を配り、いよいよスタート。

今年のご飯は寄付でいただいた玄米を前日までに精米して炊いたもの。とても美味しく、肉も進みます。ご飯は焼きおにぎりにして食べ、空っぽになりました。野菜がいつもたくさん残るのですが、焼いてもらい、しっかり食べていました。暑かったですが、ほぼ食べきることが出来ました。みんな大満足だったにちがいありません。

保護者のみなさん、ご協力ありがとうございました。来年はみんなでできますように！



## ミニゲーム大会

梅 原

自治会のレクリエーションとして今年はミニゲーム大会を行いました。3つのミニゲームを男子棟、若竹棟、女子棟の3チームでまわり、点数を競うゲームで、ボウリング、ストラックアウト、ゴルフゲームの3つです。ゴルフゲームはオリジナルのゲームで、難易度によって得点の違う得点版を置いて、ゴルフのようにボールを転がしその得点を競います。

どのゲームもとても盛り上がり大成功でしたが特にゴルフゲームは一番楽しかったようで、一番難易度が高く職員でも入れられなかつた難しい得点版にボールを決めた生徒もおりとても盛り上りました。優勝は男子棟でしたがどの棟の生徒もみんな頑張っていました。



## 夏祭り

梅 原

毎年恒例の高等養護部での夏の夏祭りを行いました。各棟で歌やダンスなどの出し物を行い、お菓子やジュースを食べ飲みしながらみんなで楽しくすることができました。

毎年ボランティアの方々が来てくださり、ライブを行ってくれるのでですが、今年はコロナの影響で開催することができず、とても残念でした。しかし生徒たちは練習に励み、夏祭りを盛り上げてくれました。



## 環境衛生

川 本

高養では月曜日の午前、クラス授業時に環境衛生という授業があります。各棟で決められた清掃場所の草取り、落ち葉を拾いきれいな状態にします。高養周辺の清掃場所として、自販機前、梅通り、畑、椎茸山のほどだ場の整備などが挙げられます。

草取りでは草を土の中に埋めないようにクワを入れることを配慮し、指導しています。草取りを終えた後、熊手で掃き目をつけ、抜いた草を捨て作業完了です。猛暑の中、環境衛生を行うのは大変ですが、これも就職を目指すためのカリキュラムの一環として取り組み、高養周辺を常にきれいに保つ目的で授業を進めています。

環境衛生の良い点として、作業が単純で目標が分かりやすく、みんな覚えやすいので、スムーズに行うことができます。また終えた後にきれいになったと実感できる部分が多いように感じます。また運動会などの行事前には学校グランドを整備し、草取り、落ち葉拾いをメインにします。気持ちよく行事が迎えられるよう毎年欠かさず行います。

学校の先生方に「きれいにしてくれてありがとう。」とお褒めの言葉をいただきるので、生徒たちにとってモチベーションも向上し、またやろうという気持ちになります。この作業を通じて、常に自分の周りをきれいに保つ大切さを、今後も指導できればと思います。



## 農耕作業

寺 西

現在農耕作業では、夏野菜であるきゅうりやなすの収穫をしています。収穫したきゅうりは各棟に分け食べたり、学園で食事を提供してくださっている日清医療食品(株)さんに食材として出荷もしています。

スイカやカボチャも育てていたのですが、気づいた時には鳥に食べられダメになってしまい残念でしたが、それぞれ新しい実をつけてくれました！今度は鳥対策をしてみんなで美味しいいただきたいです。

秋には毎年恒例になっている焼き芋パーティーをしたいのでさつまいもを育てています。暑い中子どもたちが畑を耕し、苗を植え、水やりをしてくれているのでおいしいさつまいもができるのではないかと思います。



## BOYS 男子棟

### 畑作業

男子棟ではクラス専用の畑にポップコーン用のトウモロコシを植え、収穫しました。育てている途中、大雨や台風に見舞われ、大変でしたが、無事収穫することができました。猛暑の日が続き、畑の土が固まったりしましたが、男子棟生徒で協力しながら、毎日決まった時間に水やりをしていました。もう少し乾燥させて、みんなでおいしくいただけたらと思います。次は野菜もうまく育てばいいなあ。畑の草取りから始まり、土を耕し、畝をつくり、種を植えます。畑仕事はかなり重労働ですが、みんな弱音を吐かず、前向きに取り組んでくれています。



### 盆法要 灯籠手作り

8月5日に盆法要が行われました。原爆投下で亡くなられた方、歴代園長をはじめ、この学園で亡くなられた子どもたちの御靈に向か、毎年いのちの塔に手を合わせます。似島と原爆は大きな関係性があり、この先ずっと縁が切れることはありません。代々引き継がれていくものです。

自分たちで手作りした灯籠をその日の夜、海に浮かべます。幻想的世界で平和への祈りを込めて。男子棟生徒も灯籠作りを真面目に取り組み、時間をかけイラストを描いていました。みんな絵が上手で職員から見ても「凄いなあ。」と感動させてもらうばかりです。来年もいいイラストが描けるといいですね。



# GIRLS 2020 女子棟

梅雨も明けて、本格的な夏が始まりました。前回の便りで紹介したひまわりも太陽の日を浴びてぐんぐんと成長し、背の高いきれいな花を咲かせてくれました！このひまわりの様に他の作物も元気に育っていって欲しいです。



## 女子棟調理実習

8月26日に女子棟で調理実習をしました。今回の調理実習は、学園で子どもたちにご飯を提供してくださっている日清医療食品（株）より料理インストラクター一方を迎え、中華料理を教えて頂きました。

今回は肉まんや餃子を作りました。餃子の皮は日清さんに作って頂いていたのですが皮を丸く成形するところは子どもたちが行いました。均等に丸くするところは難しそうでしたが何度も作っていくうちにきれいに作れるようになってきました。肉まんは、生地の中に具を詰めて生地を閉じる作業をしました。初めてのことでの苦戦していましたが、きれいに閉じることができました。またデザートにチョコレートムースや飲み物には学園の畑で採れたミントでミントティーも作りました。初めて作る物が多く新鮮な調理実習になりました。子どもたちも美味しく出来たと喜んでいました。

普段の調理実習ではできないことを今回は体験させて頂いて良い経験になったと思います。



# 若竹棟



## 麦の選別

若竹棟では毎年麦を育てています。決められたことに沿って正確に作業ができるように、麦作業でのルールを作つてその通りに行つう訓練をしています。作業の始まる前に服装や道具の準備などから自分で行います。職員の合図で20分間黙つて集中して取り組み、自分の作業する麦が無くなつたら職員に伝えて追加してもらうなど、休憩をはさんで3セットしています。生徒達の集中力はとてもすごくて、あつという間に終わつてしまひます。



## フルーベリージャム

今年もたくさんのフルーベリーが収穫できました。気温も一番高く暑い中の収穫作業でしたが、頑張つて収穫してくれました。フルーベリーはジャムにして500円で販売しています。手作りで余計な物は入れないので、フルーベリーの味をとても感じられ保護者の方々からも好評です。今年もたくさんのジャムを買っていただき残り少なくなつてきていています。機会がありましたら買ってみてください！



グループホーム有終寮 うじなの日々

院内

グループホーム「有終寮うじな」の日々の暮らしについて、紹介します。有終寮うじなでは現在、男性6名・女性4名の計10名が生活しています。

- 仕事のある日のスケジュールは、こんな感じです。

6:00	起床
	朝食 出勤の準備
7:00	出勤
	仕事
18:30	帰寮
	夕食 洗濯物の取り込み。
	入浴 (最後に入った人が掃除)
	洗濯 余暇
22:00	就床



上記は一例です。出勤・帰寮時刻がそれぞれ異なるので、起床・就床時刻もそれぞれ異なります。平日の朝食・夕食は、有終寮の世話人が調理した食事が入所者の方々に提供されています。洗濯機もお風呂も、空いているときに自由に使うという形です。

## ●休みの日

朝は少し遅く起きて、部屋で動画を見たりゲームをしたり、近所のお店に買い物に行ったりしています。土日は世話人さんの食事の提供が無いので、自分で買いに行ったり、食べに行ったりしています。日頃なかなかできない部屋の掃除など、休みの日にしっかりできれば良いのですが、なかなかそうもいかないようです・・・。

利用者の中には、今年3月まで高等養護部で生活していた人たちもいます。高等養護部では24時間体制で職員が勤務し、何かと声をかけさせてもらっていましたが、グループホームは基本的に大人の施設なので、自分たちでルールを守って生活していくことが求められます。高等養護部と比べると自由にできることも多くなりますが、そのぶん自覚と責任を持って行動しなければなりません。朝も自力で起きて会社に間に合うように出勤するのが基本です。それでも、「いつかアパートで一人暮らしをしたい」と考えている人もいて、有終寮はそのためのトレーニングの場ともなっています。